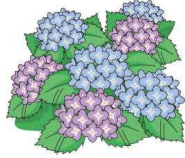


学校通信

平成30年6月号

笠岡市立大島中学校

さらなるステップアップを！！



日に日に日差しが強くなり、初夏の訪れを感じる頃となりました。生徒たちは、5月に実施した福山研修、広島研修、修学旅行で校外学習の目的をしっかりと達成し、一回り大きく成長することができました。研修で経験したことをしっかりと学校生活等で生かして欲しいと思います。また、22日・23日には、1年生にとっては初めての中間テストもありました。今までに学習したことを見直すために、計画的に学習に取り組むことができました。そして、29日に開催した生徒総会では、昨年度の活動の総括、本年度の活動方針が承認されました。本年度の生徒会の活動スローガンは「十人十色～72色で彩る大中～」です。生徒一人一人が輝き、毎日笑顔で学校生活を送ることができるような活動をして欲しいと思います。

部活動では、7月の備南西地区総体に向けて校内での練習や練習試合など、活動が本格化しています。1年生も加わり、部員が協力して、練習を頑張っています。



○ PTA活動 お世話になります

4月28日(土)に本年度のPTA総会が開かれ、本年度のPTA役員・活動計画が承認されました。

役員の方々の中心に、子どもたちのため、そして会員相互のために、楽しい活動となるようよろしくお願いいたします。

○ いきいきオープンスクール 5月28日(月)～6月1日(金)

保護者の皆様、地域の皆様、お気軽に子どもたちの学校生活の様子を見に来て下さい。ご都合がつく日、時間にご自由にご来校ください。時間割は、お子様に確認していただくか、受付に時間割を置いておりますのでご覧ください。



公開時間 8:25～16:45

○ 第1回メディアコントロール・ウィーク



本年度も大島中学校区では、日頃の生活を見直してもらうことを目的として「メディアコントロール・ウィーク」に取り組んでいきます。昨年度までの2日間の「ノーメディア」の取組を発展させ、本年度から、『無計画にメディアに接するのではなく、自分にとって必要な時間を確保することを優先するために、メディアと上手に付き合う』取組を各学期1回実施します。

1学期は6月20日(水)～22日(木)に実施します。中学校ではテスト期間中になりますので、学習時間をしっかりと確保して欲しいと思います。ご家庭でも、ご協力・ご指導をよろしくお願いいたします。

校外研修を終えて(生徒の感想から抜粋)

1年福山研修

- この研修でたくさんの思い出を作ることができた。そして、「自分たちでよく考えて行動すること」「周りをよく見て、チームのみんなで協力すること」を学ぶことができた。この研修で学んだことを中学校生活に生かしていきたいと思う。
- 僕が一番心に残ったのは、班のみんなで協力して創り上げたドミノ倒しです。何回も倒れ、何回も作り直したドミノは、班のみんなと力を合わせて完成させたので、とてもよくできていました。
- 私がこの研修で心に残ったことは、キャンドルファイヤーです。キャンドルに火を付けると、オレンジ色に光りとてもきれいでした。スタンプでは、みんな恥ずかしがらずに演じることができ、とても楽しい活動になりました。
- 僕がこの研修で成長したと思うことは、「仲間と協力すること」「積極的になること」です。竹とんぼづくりで、分からないところを教え合い、友達ができないところを手伝いながら絆を深めることができました。ドミノ倒しでは、焦らずに協力してドミノを並べ、倒れても諦めずに最後まで並べました。最後にきれいに倒すことができ、無事成功しました。

2年広島研修

- 僕はこの研修で、原爆の悲惨さ・恐ろしさを感じることができました。資料館に展示されていた焼け焦げた服や溶けたガラスびんを見て、原爆が投下された情景が思い浮かびました。二度とこのような悲惨な出来事を起こさないように、平和であることの幸せを大切に、戦争は絶対にしてはいけないと強く感じました。
- 僕はこの研修で、原爆の恐ろしさや平和がどれだけ大切かをより深く知り、考えることができました。戦争を起こさないためには、「みんなで仲良く暮らす」ことや「平和に暮らしているけれど、いまだに心に傷が残っている人や自由な生活ができずにいる人たちがいることを忘れず、毎日を大切に過ごす」ことなど、小さなことから頑張っていきたい。
- 私はこの研修で一番心に残ったのは、被爆した方々の写真です。背中や顔に大やけどを負った人の苦しそうな姿を見て、戦争は二度と起こしてはいけないものだと思改めて実感しました。また、平和資料館で原爆が投下され、広島がどうなったかをシミュレーションする展示があり、一瞬で街が焼け野原になったのを見て、本当に怖かったです。
- 私がこの研修で分かったことは、戦争のない平和な日々を送ることができているのは、当たり前ではないということです。今の平和な毎日を一日一日大切に、もう二度と戦争が起きないよにしていきたいと思いました。

3年修学旅行

- 私は企業訪問で、大人の方が働いている姿を間近で見て、すごくカッコいいなと思いました。仕事内容について説明を聞くと、すごく大変そうなのに、みんな楽しそうに仕事をしていて、すごく生き生きしていました。私はまだ、「将来こんな仕事をしてみたい」と思う職業が決まっていないので、自分なりに調べたり、話を聞いたりして、日本テレビや読売新聞社で仕事をしている人たちのように一生懸命働いて楽しく仕事できるような職業を見つけたいと思いました。
- 私は修学旅行で、協力することの大切さを学ぶことができました。ディズニーシーでは、今自分がどこにいるのか分からなくなったことがありました。しかし、班の人が地図を見ながら現在位置や目的地までのコースを考えてくれました。私も、少しずつ意見を出しながら、みんなで協力しながら楽しむことができました。2日目の企業訪問では、先生もいない中で、各班が別々の企業を訪問しました。私たちの班が訪問する企業はホテルから遠く、乗り換えも多いので不安でした。駅で電車を待っていると、来る電車全てに乗客が詰め込まれたように乗っていました。満員電車の中で、班の人とはぐれないようお互いの制服の袖をもつなどして固まっていた。そのお陰ではぐれることなく目的の駅に降りることができました。
- 僕が修学旅行で一番印象に残っているのは、2日目の企業訪問です。僕たちの班は、TBSとヤフーに行きました。TBSでは、スタジオの多さやテレビ番組の製作に携わる大変さを知ることができました。ヤフーでは、僕たちがいつも見ている記事をどこから入手しているのか、企業の専門用語などを教えてもらいました。